



はばたけ！ とよふく小

学校便り 9号 令和8年8月31日 文責 三牧公久

【校訓】 正しく 賢く 健やかに

宇城市立豊福小学校
Toyofuku elementary school



前期後半スタート

本日から前期後半が始まりました。地震の影響もあり、学校も万全の状態ではありませんが、予定通りに学校再開ができました。私も

初日から正門に立ち子供たちを出迎えましたが、子供たちの元気な様子を見て少し安心したところでした。夏休み明け集会は体育館が使えないためオンラインで行いました。私からは、「地震で大変な状況だが、前向きな気持ちでいつも通りできることを頑張っていこう」ということや「心配なことがあったら先生方に相談すること」を話しました。学校もできることを頑張っていきます。ご支援よろしくお願いいたします。

なお、学校の現状につきましては以下のとおりになります。

- 校舎：高学年棟のトイレが修理のためにしばらく使えません。高学年には別棟のトイレを使わせます。
- 体育館：現在体育館の状態を調査中です。今後の対応についてはまだ決まっていません。当面の間は体育館の体育の授業は豊川小や当尾小の体育館を使わせてもらいます。送迎は宇城市のスクールバスを使います。
- プール：大プールにひび割れ等が多数あり水漏れで水が溜められない状態です。（現在、使用不可、再開未定。）
- ピザ釜：後方が崩れており危険ですので近寄らないでください。
- ハンドコート：ひび割れ箇所がありましたが整地済みです。使えます。
- その他：危険箇所にはコーンが置いてあります。近づかないでください。
- 歩道橋塗装工事：予定通り、9月12日（土）には通れるようになるとの事です。

心のケア

今週1週間、子供たちへの個人面談を行い、心のケアを行います。心のケアにつきましては、先週の木曜日にスクールカウンセラーの先生と兵庫県の学校支援チーム EARTH（アース）の隊員の方々を講師にお迎えし職員研修も行っています。心のケアにつきましては今後も時間をかけて行っています。

様々な支援

夏休み中から学校に様々な支援が入っています。少しだけ紹介します。ご支援ありがとうございます。

- 兵庫県の学校支援チーム EARTH（アース）
兵庫県の支援チームで隊員は学校の先生方です。阪神淡路大震災を契機に結成されています。学校の片付けや心のケア、学校再開に向けての助言等をいただいています。今週の登下校の見守りも手伝っていただく予定です。
- 熊本県の支援：県の教育委員会から登校見守りの支援の方が入られます。（2～3人）
- その他、地域の方や一般の方から水や支援物資をいただきました。
- PTA 交通見守り：通学路の危険箇所に PTA の方にも立っていただいています。ご協力ありがとうございます。

※ カラー版を豊福小学校ホームページに掲載しています。QRコード→

